

質問

最近、帆走指示書で「D旗」について定義した上で、「D旗」を使用して出艇をコントロールする場合があります。

例えば、帆走指示書に以下の様に記載しています。

「D旗」が音響信号1声と共に掲揚された場合、「出艇を許可する。予告信号はD旗掲揚の40分以降に発せられる。」を意味し、艇はこの信号が発せられるまで、離岸してはならない。」

このように、「D旗」を使用して出艇をコントロールしている場合についての質問です。

朝から風がなく予定の時刻に選手を出艇させることができません。さらに今後2時間は無風の状態が続くことが予想されます。このような場合に、レース委員会が2時間の陸上待機になることを選手に伝ようと、L旗を掲揚し、公式通告（例えば「〇〇時まではD旗の掲揚を行わない。」）を行うことはルール上問題ありませんか？

回答

ご質問のような気象状況で、レース委員会が2時間は出艇させないことを決定したのであれば、そのことを時間を含め選手に伝えることは、選手目線で選手に判り易いレース運営をする為には大切なことと考えます。

質問にある様に、「L旗」を掲揚し、公式通告を行うことは一つの手法です。

また、それ以外の手法としては、RRS「レース信号」にて規定されている「AP旗」+「数字旗」を掲揚する方法があります。

ただし、この場合には、「信号を掲揚した時刻から数字旗で示された時間だけ延期する」ということではなく、「レース公示に記載された予告信号の時刻から数字旗で示された時間だけ延期する」ということですので注意してください。